

問1 インターネットで情報を発信するとき、特に気をつけるべきことは何ですか。

1. 一度出した情報は消すのがむずかしいこと
2. インターネットでは買い物ができないこと
3. 情報のやり取りに時間がかかること
4. 世界中の人と交流ができないこと

問2 映像がなく音声だけで情報を伝えるため、料理や運転など、ほかの作業をしながらでも耳から情報を得やすいメディアは何ですか。

1. 雑誌
2. 新聞
3. ラジオ
4. テレビ

問3 インターネットを使って情報を発信するとき、守らなければならないルールや責任のことを何といいますか。

1. 情報モラル
2. 情報ネットワーク
3. 情報通信技術
4. 情報サービス

問4 テレビや新聞、インターネットなど、いろいろなメディアを使い分けることが大切な理由として、正しいものはどれですか。

1. テレビや新聞を使うことは、もう時代遅れだから
2. どれか一つのメディアだけで、世の中のすべてのことがわかるから
3. すべてのメディアは、インターネットがつながっていないと使えないから
4. メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから

問5 ニュース番組を作る仕事の中で、実際に現場へ出かけて事件や事故の様子を取材し、情報を集める役割はどれですか。

1. アナウンサー
2. 番組編成責任者
3. 記者
4. 映像の編集責任者

問6 インターネットを使うことで生活はとてとても便利になりました。インターネットの大きな利点として、正しいものはどれですか。

1. 一度出した情報をいつでも完全に消せる
2. インターネットの情報はすべて正しい
3. 家から買い物をすることができる
4. 見知らぬ人とは絶対につながらない

問7 ニュース番組を作る時に、もっとも大切にしなければならないことは何ですか。

1. いろいろな視点から伝える
2. できるだけ早く一番に伝える
3. 視聴者が驚くことだけを選ぶ
4. 特定の立場だけに合わせる

問8 インターネットでの情報発信において、私たちが「責任を持つ」とはどのようなことですか。

1. たくさんの人が見ているから、自分の意見を無理やり押し付けること
2. 友達が書いた内容を、勝手に書き直して投稿すること
3. インターネットで調べたことは、すべて正しい情報だと信じること
4. 自分の書いた内容が誰かに影響を与えるかもしれないと考え、慎重に投稿すること

問9 ニュースや天気予報など、いろいろな情報をわたしたちに届けるための手段を何といいますか。

1. プログラム
2. メディア
3. デジタル機器
4. ネットワーク

問10 大きな災害が起きたとき、なぜ東京にある「キー局」だけでなく、各地の「ローカル局」が協力して情報を伝える必要があるのでしょうか。

1. 全国の番組をすべて同じにするため
2. クイズ番組に参加するため
3. テレビ局の数が多すぎるから
4. 地域の細かい情報を集めて伝えるため

問11 災害の情報を集めるときに、最も大切にすべき態度はどれですか。

1. 一番早く流れた情報だけを信じる
2. テレビの情報だけを信じる
3. 一つの情報だけでなく、いくつかの情報調べてから判断する
4. 近所の人が言っていたことをそのまま信じる

問12 インターネットを使って調べ学習をするとき、一番大切なことは何ですか。

1. 一つのホームページだけを見てまとめる
2. できるだけたくさんの情報を、確認せずにコピーする
3. 最初に出てきた検索結果をそのまま書く
4. 役所や公的機関など、信頼できる情報元であることを確認する

問13 インターネットで見つけた音楽や画像を、自分の調べ学習の発表で使いたいとき、どうするのがよいですか。

1. みんなが使っているから、何も気にせずそのまま使う
2. ルールを確認し、自分だけで判断できないときは大人に相談する
3. 名前さえ書かなければ、どんな画像を使っても問題ない
4. インターネットにあるものなら、何をしても自由なのでそのまま使う

問14 インターネットで見つけた情報を他の人に教えたり、広めたりするとき、最も気をつけるべきことは何ですか。

1. その情報が面白いかどうか
2. その情報を知っている人が多いかどうか
3. その情報が正しいかどうか
4. その情報が新しいかどうか

問15 なぜ、ニュース番組などの情報は、一つだけでなく複数の新聞やテレビ局のものを見る必要があるのでしょうか。

1. すべてのニュースは必ず誰かによって作られているから
2. 発信元によって内容が異なることがあるから
3. テレビ局や新聞社の数が多いほうが楽しいから
4. 一つのニュースだけでは内容が短すぎて分からないから

問16 テレビ、新聞、インターネットなどのメディアは、なぜいろいろな種類があるのでしょうか。その理由として最も適切なものを選びましょう。

1. インターネットがあれば他のものは必要ないから
2. メディアをたくさん作ると国が豊かになるから
3. どれを使っても同じ情報を得られるから
4. 情報の特性や目的に合わせて使い分けるため

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 1 一度出した情報は消すのがむずかしいこと	一度インターネット上に文章や写真を公開すると、誰かがその情報をコピーしたり保存したりするため、あとから完全に消すことはとても困難です。そのため、情報を発信するときは、誰かを傷つけるような内容ではないか、後で困るようなことはないか、よく考えてから操作することが大切です。
問2	答え 3 ラジオ	ラジオは音声だけで情報を伝えるメディアです。映像がないため目を使う必要がなく、料理や運転などの作業をしながらでも、耳から情報を得ることができるという特徴があります。
問3	答え 1 情報モラル	情報モラルとは、インターネットなどで情報をやり取りするときに、周りの人や社会に迷惑をかけないように守るべきルールや責任のことです。誰もが簡単に情報を発信できる時代だからこそ、一人ひとりが意識する必要があります。
問4	答え 4 メディアによって、得意なことや伝えられる情報の形が違うから	メディアにはそれぞれ「映像で伝えるのが得意」「紙でじっくり読める」「リアルタイムで流せる」といった異なる特性があります。一つのメディアですべてを知ることは難しいため、目的に応じてメディアを選んで使うことが大切です。
問5	答え 3 記者	記者は現場へ行って、何が起きているのかを調べたり、関係者に話を聞いたりしてニュースの材料を集めるのが主な役割です。アナウンサーはスタジオで情報を読み上げ、番組編成責任者は番組の組み立てを考え、編集責任者は映像をつなぎ合わせる仕事を担当しています。
問6	答え 3 家から買い物をすることができる	インターネットが普及したことで、お店に行かなくても自宅から買い物ができたり、世界中の人とすぐにメッセージのやり取りができたりと、生活がとても便利になりました。一方で、情報が広がる速さは非常に速いですが、間違った情報が混ざっていることもあるため、注意して利用する必要があります。
問7	答え 1 いろいろな視点から伝える	ニュースには、特定の一部の意見に偏らず、多角的な視点から公平に伝えることが求められています。そのため、情報の受け手である私たちは、一つの情報源だけを信じるのではなく、複数の視点から情報を確認し、冷静に判断することが大切です。
問8	答え 4 自分の書いた内容が誰かに影響を与えるかもしれないと考え、慎重に投稿すること	インターネットは多くの人がつながる場所であり、自分が何気なく投稿した言葉が、誰かを深く傷つけてしまったり、大きな誤解を生んだりすることがあります。小学生であっても、発信した内容に対して「自分の言葉に責任を持つ」という自覚を持つことが、情報社会で生きるために欠かせません。
問9	答え 2 メディア	メディアとは、情報を受け手であるわたしたちに伝えるための手段や道具のことです。新聞やラジオ、テレビ、インターネットなどもすべてこのメディアに含まれます。
問10	答え 4 地域の細かい情報を集めて伝えるため	遠く離れた東京のテレビ局だけでは、被災地の細かい状況を把握することが難しい場合があります。地域に根ざしたローカル局が連携し、現場の正確な情報を伝えることで、より早く地域の安全を守る情報が届けられます。
問11	答え 3 一つの情報だけでなく、いくつかの情報を調べてから判断する	メディアから流れる情報は、必ずしもすべてが正確とは限りません。間違った情報にまどわされないためには、一つの情報源だけでなく、複数の情報を確かめてから、何が正しいのかを自分で判断することがとても重要です。
問12	答え 4 役所や公的機関など、信頼できる情報元であることを確認する	インターネット上には、間違いや古い情報が含まれていることもあります。そのため、役所や公的機関が出しているページなど、情報の出所がはっきりしていて信頼できるものかどうかを確認することが、正しい情報を集めるための基本となります。
問13	答え 2 ルールを確認し、自分だけで判断できないときは大人に相談する	インターネット上の音楽や画像には、それを作った人の権利（著作権）がある場合があります。勝手に使うとトラブルになる可能性があるため、まずは正しいルールを確認し、迷ったり判断に困ったりしたときは、必ず周りの大人に相談することが大切です。
問14	答え 3 その情報が正しいかどうか	インターネット上には、間違った情報や、誰かを傷つけるような情報が混ざっていることがあります。情報の信頼性を確認せずに不用意に拡散してしまうと、社会に大きな影響を与えたり、トラブルの原因になったりするため、必ず確かめることが大切です。
問15	答え 2 発信元によって内容が異なることがあるから	ニュースの発信元である新聞社やテレビ局によって、取り上げる内容や視点が異なることがあります。そのため、一つの情報をうのみにせず、いくつかの情報を比べながら冷静に判断することが、情報の正確さを見極めるために必要となります。
問16	答え 4 情報の特性や目的に合わせて使い分けるため	メディアにはそれぞれ特徴があります。例えば、速報性を重視するインターネットや、動画と音で詳しく伝えるテレビ、じっくり読める新聞など、届けたい情報の内容や目的に合わせて最適なものを選ぶことが大切です。